

ぼらっと

2016年
9月21日発行
68号

発行元 〒020-0541 雫石町千刈田 82-2
雫石町総合福祉センター内
雫石町社会福祉協議会ボランティア活動センター
☎：692-2230/FAX：691-1140
e-mail/shizukuishi-vc@shisha.or.jp
http://www.shisha.or.jp

台風10号ならびに豪雨被害に伴う被災地への支援活動について

8月30日から31日にかけて岩手県に接近・上陸した台風10号による豪雨、土砂災害等の被害に遭われた皆様へ心よりお見舞い申し上げます。県内沿岸部を中心に河川決壊や土砂災害など大きな被害がでており、現在も急ピッチで復旧作業が行われています。当社会福祉協議会では、被災された方が一日も早く穏やかな生活に戻れますよう、少しでもお力になればと被災地への職員派遣やボランティアバスの運行、情報発信等を行わせていただいております。

今回は、町内で行われた支援活動の様子と、当社協で実施した被災地支援のボランティアバスでのボランティア活動の様子をご報告いたします。

元祖しずくしいし軽トラ市



「しずくしいし軽トラック市実行委員会」様から義援金をお預かりしました！



「根子憲一さんと山本卓哉さんと仲間たち」の皆様から義援金をお預かりしました！



お預かりした義援金は日本赤十字社を通して、県内被災者の方へお送りいたします。

9月4日(日)に行われた平成28年度第5回元祖しずくしいし軽トラ市で募金活動が行われました。軽トラ市に訪れた方や出展者の方、商店街の方から募金活動にご協力いただきました。

実行委員会広報部会長畠山さんからは、「学生やしずくちゃんが募金活動に参加してくれたことで、大人だけでなく子どもたちの目にもとまり、ご協力いただいた。」とのお話がありました。

ボラバス発進！

9月10日(土)、11日(日)に、宮古市新里へボランティアバス(通称：ボラバス)を運行いたしました。新里では被災された方のお宅にて、土砂の除去や泥出し、畳上げ等のお手伝いをさせていただきました。2日間合わせて延べ40名の方がボランティアに参加されました。



次回のボラバスは9月22日(木)と25日(日)に運行いたします。今後も引き続き活動の様子を報告させていただきます。



町あるきDEキャップハンディ体験！で発見★ 中学生による町あるきマップ完成！



8月4日(木)、雫石中学校の生徒さんを対象に青少年ボランティアスクール2016を開催し、『町あるきDEキャップハンディ体験』を行いました。

妊婦、高齢者、車いす体験をしながら町内を散策し、ハンディのある方の目線から発見した雫石町のいいところや工夫が必要な点を「町あるきマップ」としてまとめました。

◆午前の部◆

キャップハンディ体験をしながら、グループごとに町内を散策！自分たちで決めたルート歩き、妊婦・高齢者・車イスそれぞれの目線で気付いたこと、感じたことを記録しました。



午前の部では、キャップハンディ体験をしながら町内を散策しました。車イス体験では、お店の商品が取りやすい場所に低く配置されていること、高齢者体験では自動販売機の表示が見えづらくお金が入れにくいことなど、普段の生活では気付かなかった発見がありました。

また、体験をする人だけではなく、それを介助(お手伝い)する人の立場に立ち、どのようにサポートしたらよいか、どのような工夫が必要かについて、考えながら町あるきを行いました。



◆午後の部◆

町あるきで発見した、町内の素敵な場所・モノ、工夫が必要なところなどについて、町あるきマップにまとめました。町のいいところや特に伝えたいところは『おすすめスポット』として紹介しています♪



午前の体験・町歩きをもとに、地図と写真を使って「町あるきマップ」をつくりました。

また、まとめたマップについて、歩いたルートやおすすめスポットの紹介、実際に町歩きをしてみた感想等をグループごとに発表しました。

体験を通して、「今後車イスの人やお年寄りの人がいたら、道をあげたり、丁寧に教えたいです。」「もっと誰もが生活しやすいやさしい町にできるように手伝いたいと思った。」等の感想が聞かれました。

ボランティア活動センターからのお知らせ

9月10日(土)に開催を予定しておりました「第2回地域の防災力パワーアップ講座」は、この度の台風10号災害による被災地へのボラバス運行により、中止とさせていただきます。事業内容が変更となりましたことをご詫言申し上げます。

同講座の第1回、第3回のご報告は、あらためて掲載させていただきます。